

## 1 アマチャ

2 **確認試験の項を次のように改める。**

3 **確認試験** 本品の粉末1.0 gにメタノール10 mLを加え、10分  
4 間振り混ぜた後、遠心分離し、上澄液を試料溶液とする。別  
5 に薄層クロマトグラフィー用アマチャジドロイソクマリ  
6 2 mgをメタノール1 mLに溶かし、標準溶液とする。これら  
7 の液につき、薄層クロマトグラフィー (2.03) により試験を  
8 行う。試料溶液及び標準溶液5  $\mu$ Lずつを薄層クロマトグラ  
9 フィー用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。  
10 次にジエチルエーテル/ヘキサン/ギ酸混液(5 : 5 : 1)を展開  
11 溶媒として約7 cm展開した後、薄層板を風乾する。これ  
12 に紫外線(主波長254 nm)を照射するとき、試料溶液から得  
13 た数個のスポットのうち2個のスポットは、標準溶液から得  
14 たスポットと色調及び $R_f$ 値が等しい。

15 -----

16 **9. 41 試薬・試液の項に次を追加する。**

17 アマチャジドロイソクマリ、薄層クロマトグラフィー用  
18 アマチャ *Hydrangea macrophylla* Seringe var. *thunbergii*  
19 Makino (*Saxifragaceae*)の、通例、揉捻した葉及び枝先を、  
20 アセトン又はメタノールで抽出して得た抽出物を活性炭で処  
21 理した画分から得られた主に2成分からなる結晶である。  
22 **確認試験** 本品2 mgをメタノール1 mLに溶かした液5  $\mu$ Lに  
23 つき、「アマチャ」の確認試験を準用し、試験を行うとき、  
24  $R_f$ 値0.3付近に連続する二つのスポットを認める。  
25